

平成28年度日本火災学会研究発表会プログラム / Program of JAFSE Annual Symposium 2016
 (後日ホームページにも掲載致しますので、そちらもご確認ください。)

1日目 5月16日(月曜日) 午前の部 (9時15分 ~ 12時10分)		
A会場 ホールA	B会場 ホールBC	C会場 ホールD
開会式 挨拶(火災学会長) 9:00~9:10 場所:A会場(ホールA)		
A I 建築火災 9:15~10:30 司会 水野雅之, 大和征良	B I 消防機器・システム 9:15~10:15 司会 鈴木正太郎, 山野光一	C I 避難設計 9:15~10:30 司会 桑名秀明, 山村太一
A-01 サンドイッチパネルの火災安全性能評価に係る自立型中規模試験方法 吉岡 英樹	B-01 視覚火災警報設備に係る法的規制等の国際比較分析 篠崎 正美	C-01 性能的避難安全設計法に関する研究(その1)物販店舗の避難安全設計法 太田 賢志
A-02 防火設備を介した隣接室への延焼に関する実験的検討 出口 嘉一	B-02 消防隊員が行う暑熱順化トレーニングの具体的方策に関する検証 原田 益晟	C-02 廊下の滞留を考慮した群集歩行性状の簡易予測計算法 山口 純一
A-03 韓国共同住宅の噴出火災研究のためのガラス耐火試験およびFDSモデル改善に関する研究 Kyu-Min Lee	B-03 Scenario Design Elements for Effective Computer-Based Simulation for the Incident Command Training Seung Hee Ham	C-03 スプリンクラー設備が設置された空間における設計火源の設定方法 その2 スプリンクラー設備の作動信頼性に関する研究 永井 千代之介
A-04 共同住宅の主要可燃物の燃焼特性評価を通じた初期火源および火災シナリオの提案 Young Jin Kwon	B-04 ANALYSIS AND CLASSIFICATION OF FIRE-BASED EMERGENCY MEDICAL SERVICES (EMS) PERSONNEL'S ACTIVITIES FOR PERSONAL PROTECTIVE CLOTHING DEVELOPMENT Yoomin No	C-04 自力避難困難者の一時待避場所の安全性に関する研究 その1 煙流動シミュレーション 森山 修治
A-05 韓国型都市火災シミュレーションを用いた市場火災の再現 Sung-Ha Park	B II 高齢者・障がい者の避難 10:20~11:20 司会 野竹宏彰, 村井裕樹	C-05 自力避難困難者の一時退避場所の安全性に関する研究 その2 扉の気密性試験 松本 知大
A II 燃焼性状 I 10:35~12:05 司会 水上点晴, 今村友彦	B-05 認知症グループホーム火災避難訓練時における介助を伴う避難準備と所要時間に関する考察 宮坂 智哉	C II 発熱・発煙・遮煙 10:35~12:05 司会 仁井大策, 田村政道
A-06 補機油火災の燃焼速度(その1 燃焼実験) 赤尾 捷	B-06 グループホームにおける避難訓練の分析 江頭 大	C-06 熱量計を用いた酸化発熱の危険性評価法 岩田 雄策
A-07 補機油火災の燃焼速度(その2 燃焼性状の予測) 李 ソンチャン	B-07 障がい者の避難能力を考慮した避難計画に関する研究(その4) 高層公共施設共用部における身体障がい者の単独避難行動の実測調査 神谷 美晴	C-07 火災時の燃焼条件に応じた生成ガスの有害性に関する研究 -チューブ炉における生成ガスのFTIR分析- 趙 玄素
A-08 壁隙で燃焼するポリウレタンフォームブロックの火災傾斜角に関する研究 池 正薫	B-08 障がい者の避難能力を考慮した避難計画に関する研究 その5 避難行動実態調査結果に基づく避難計画の検討 古川 容子	C-08 火災安全性に優れた難燃ポリオレフィンの開発について 清水 辰也
A-09 電線被覆上燃え拡がり火災の消滅限界に及ぼす外部輻射の影響 宮本 恭輔	B III モデリング 11:25~12:10 司会 鈴木淳一, 新谷佑介	C-09 スモークチャンバーを用いた透過型レーザーセンサによるばい煙量の算定 近藤 俊介
A-10 弾道振子を用いた爆発の運動量直接計測 茂木 勇馬	B-9 泥炭燃焼プロセスのモデル化とシミュレーション 上江 洲一也	C-10 加圧煙制御における中間的開放性状での直交する2方向での遮煙モデルの提案 岸上 昌史
A-11 ガス爆発による火災発生条件に関する考察 今井 捷太郎	B-10 火災実験棟のシミュレーションモデル構築 本間正勝	C-11 実規模火災燃焼実験における二オイの測定 上矢 恭子
	B-11 BIM技術と火災シミュレーションとの連動方策に対する研究 Byeong-Heun Lee	
休憩 12:10~13:00		

1日目 5月16日(月曜日) 午後の部(13時00分 ~ 17時55分)		
A会場 ホールA	B会場 ホールBC	C会場 ホールD
総会 13:00~14:00 場所:A会場(ホールA)		
AⅢ 群集歩行性状Ⅰ 14:00~15:30 司会 古川容子, 野秋政希	BⅣ 感知・消火Ⅰ 14:00~15:30 司会 小柴佑介, 風間守	CⅢ 車両火災 14:00~15:00 司会 樋本圭祐, 篠原雅彦
A-12 高層事務所ビルの全館避難訓練時における階段歩行に関する実測調査とその分析 その15-順次避難における階段室内の避難流動や滞留に関する分析- 水野 雅之	B-12 アクティブ音波を利用した火炎位置特定センサの開発 岩谷 靖	C-12 5ドアハッチバック型自動車の燃焼挙動 柴田 健太郎
A-13 群集歩行避難実験とマルチエージェント避難シミュレーションとの比較・検討 ダン マンクオン	B-13 外的要因を考慮した赤外線式炎感知器の作動時間の定量化 尾形 理人	C-13 壁体に隣接した自動車の燃焼挙動と壁体面の熱流束 田鎖 幸樹
A-14 スタジアム座席の群集避難における 低速度者混在の影響の検討 羽田 哲	B-14 汎用温度センサーの熱気流応答特性 牧川 真央	C-14 自動車の燃焼挙動の住宅外壁への熱的効果 案部 雄一郎
A-15 群集歩行性状に関する実験的研究 その1 実験概要 野竹 宏彰	B-15 くん焼火災における煙・CO警報器の有効性に関する研究 波多野 博憲	C-15 鉄道車両用材料の燃焼性試験方法に関する一考察 清水 潤平
A-16 群集歩行性状に関する実験的研究 その2 画像解析による分析 坂井 慶哉	B-16 住宅における布団のくん焼火災による人命危険性評価(その3) 大井川 岳	CⅣ リスクアナリシスⅠ 15:05~16:05 司会 鈴木健, 角谷三夫
A-17 群集歩行性状に関する実験的研究 その3 直線通路 桑名 秀明	B-17 無線運動式住宅用火災警報器による地域警報ネットワーク構築のモデル実験 その3 -火災信号運動式電子メール自動配信装置の導入- 河関 大祐	C-16 火災統計の調査による建築物の用途別火災危険度 分析に関する研究 Seung-hyeon Jin
AⅣ 群集歩行性状Ⅱ 15:35~16:50 司会 土屋伸一, 峯岸良和	BⅤ 感知・消火Ⅱ 15:35~16:50 司会 中村祐二, 上江洲一也	C-17 Analysis of Confounding Factors of Human Damages in Fires at Wooden Housings and Application of the Results Atsuko TANI
A-18 群集歩行性状に関する実験的研究 その4 L型通路 池島 由華	B-18 フェロセン含有O/Wマイクロエマルジョンの消火性能 小柴 佑介	C-18 有機ハイドライド型水素ステーションにおける蓄圧器に及ぼすプール火 災の影響 中山 稔
A-19 群集歩行性状に関する実験的研究 その5 単純開口 藤井 皓介	B-19 新規水系消火剤を目指したアセチルアセトナド錯体の 燃焼抑制効果に関する研究 羽下 拓也	C-19 リスク基盤の設計用火災荷重密度の設定手法 水上 点晴
A-20 群集歩行性状に関する実験的研究 その6 ネットのある通路 住田 沙貴	B-20 不活性ガスを充填したゴム風船によるメタン-空気拡散火災の消火 工藤 真也	CⅤ 構造・耐火Ⅰ 16:10~17:25 司会 森田武, 江幡弘道
A-21 群集歩行性状に関する実験的研究 その7 直線通路における密度 歩行速度および流動係数に関する考察 扇谷 実沙	B-21 燃焼ガス渦輪を用いた噴流拡散火災の消火 剣持 翔人	C-20 強度と含水状態のコンクリートの比透気率と爆裂発生との関係 李 在永
A-22 群集歩行性状に関する実験的研究 その8 開口部における群集密度と歩行速度, 流動係数に関する考察 福原 義人	B-22 泡消火薬剤の耐アルコール性に関する研究 高橋 のりこ	C-21 鉄筋モルタル床板の火災時メンブレン効果に関する実験 その1.研究目的および実験概要 深津 志向
OS2 避難行動の実測と避難モデルの検証 16:55~17:55 司会 池島由華, 藤井皓介		C-22 鉄筋モルタル床板の火災時メンブレン効果に関する実験 吉田 徹
OS2-1 群集歩行性状に関する実験的研究 その9 ループ通路を用いた定常的歩行群集流における密度・速度・流動係数の関係 峯岸 良和		C-23 高力ボルト摩擦接合継手の高温時変形挙動 -その1.継手の構成要素モデルを用いた火災応答解析- Robert Dwiputra
OS2-2 群集歩行性状に関する実験的研究 その10 合流のある通路 城 明秀		C-24 高力ボルト摩擦接合継手の高温時変形挙動 -その2.継手を有する鋼梁の載荷加熱実験の解析- 大門 諒亮
OS2-3 複数の出口を考慮した避難シミュレーション 山本 和弘		
学生奨励賞授与式 18:30~19:00 懇親会 19:00~ 会場:長岡グランドホテル 悠久の間		

2日目 5月17日(火曜日) 午前の部(9時00分～12時05分)

A会場 ホールA		B会場 ホールBC		C会場 ホールD	
AV 燃焼性状Ⅱ 9:00～10:30 司会 桑名一徳, 錦慎之助		BVI 広域火災 9:00～10:30 司会 鈴木圭一, 早坂洋史		CVI 構造・耐火Ⅱ 9:00～10:30 司会 平島岳夫, 深津志向	
A-23	フリッカリング火災間の干渉に伴う変動モードの変化 中村 祐二	B-23	避難計画や消防計画のための津波火災ハザードマップ 西野 智研	C-25	剛飛翔体の高速衝突を受けた鉄筋コンクリート造壁の火災加熱に対する構造挙動 森田 武
A-24	燃え止まり予測のためのカラマツ集成材の赤熱反応速度の測定 茶谷 友希子	B-24	延焼ポテンシャルを用いた防火対策優先度に関する研究 佐々木 克憲	C-26	火災加熱を被った建築構造用圧延鋼材の機械的特性 鈴木 淳一
A-25	スギ材の炭化層表面の酸化反応に関する実験的研究 野秋 政希	B-25	阪神・淡路大震災における大規模火災地域周辺住民の避難開始過程の分析 岩見 達也	C-27	長期部材接合を想定した接着系あと施工アンカーの高温履歴後(火災後)の残存付着強度試験方法の提案 大和 征良
A-26	直方体空間内における低GWP冷媒の火災伝播挙動 今村 友彦	B-26	気仙沼沿岸地域の津波火災に関する水槽実験-その3 増田 達男	C-28	カラマツ構造用集成材梁の火災時たわみ挙動に関する解析-その1. 解析対象実験および解析の概要- 片倉 佑介
A-27	綿の燻焼における密度の影響 鈴木 正太郎	B-27	中規模模型家屋群を用いた火災拡大実験 その1 実験の概要 樋本 圭佑	C-29	カラマツ構造用集成材梁の火災時たわみ挙動に関する解析-その2. 解析結果 - 市川 萌都
A-28	ISO12949に基づいたベットマットレスの燃焼実験その5 ポケットコイル式ベッドマットレス(日本製)の場合 丁 鐘珍	B-28	中規模模型家屋群を用いた火災拡大実験 その2 火災旋風と旋回気流 篠原 雅彦	C-30	CLT パネル部材の防耐火性能 成瀬 友宏
AVI 感知消火Ⅲ 10:35～12:05 司会 大谷英雄, 工藤真也		BVII 消防技術Ⅰ 10:35～11:50 司会 田村裕之, 村田真志		CVII 火災調査・森林火災 10:35～12:05 司会 中村順, 諏訪正廣	
A-29	多孔質板上に形成されたメタン-空気拡散火災の吸引消火 鳥飼 宏之	B-29	中性帯が発生している火災室内への放水について 木田 哲夫	C-31	廃油リサイクル工場における爆発災害 八島 正明
A-30	石油タンク火災用の泡消火薬剤について (第17報)-泡消火の燃焼規模効果について- 内藤 浩由	B-30	火災環境におけるテラヘルツ帯アクティブイメージング-煙および高温環境下での有効性に関する実験的検証- 松山 賢	C-32	実物大建物内における電気ケーブルの短絡性状 岩下 友安
A-31	石油タンク火災用の泡消火薬剤について (第18報)-泡ノズルによる泡消火薬剤の消火特性について- 花井 佑一朗	B-31	熱源の発見のための熱画像カメラの利用について -ほぞ穴の内部に残火がある場合を想定した模擬実験- 鈴木 健	C-33	報道記事に基づく火災爆発災害の分析 板垣 晴彦
A-32	インドネシア泥炭土壌を用いた模擬泥炭火災における石けん系消火剤の性能評価 川原 貴佳	B-32	水フィルターによる固形燃料を用いた調理器具の火の粉の遮断について 檀原 俊康	C-34	スーパーエルニーニョ期間中の中央カリマンタン での森林と泥炭火災 早坂 洋史
A-33	界面活性剤の噴霧によるガソリン蒸気の燃焼抑制効果 木田 勇次	B-33	太陽電池モジュールの発電抑制技術の検討 田村 裕之	C-35	INVESTIGATING TILE ROOFING ASSEMBLY PERFORMANCE EXPOSED TO CONTINUOUS FIREBRAND EXPOSURE Samuel L. Manzell
A-34	首都直下地震火災被害軽減方策Iについての方策 山本 信一			C-36	EXPERIMENTAL STUDY ON THE VULNERABILITIES OF DECKING ASSEMBLIES ATTACKED BY FIREBRAND SHOWERS Sayaka Suzuki
休憩 12:05～13:00 (ポスターセッションは12:30から開始します)					

2日目 5月17日(火曜日) 午後の部(13時00分～16時10分)

A会場 ホールA		B会場 ホールBC		C会場 ホールD				
ポスターセッション 12:30～13:30 場所:西棟1Fホワイエ								
AⅦ 火炎性状 13:30～14:30 司会 鶴田俊, 八島正明		BⅦ 消防技術Ⅱ 13:30～14:30 司会 河関大祐, 檀原俊康		CⅦ リスクアナリシスⅡ 13:30～14:30 司会 成瀬 友宏, 茶谷友希子				
A-35	FDSによる火災旋風解析における格子解像度の検討	錦 慎之助	B-34	茅葺き屋根における高粘度液体の付着性と飛び火に対する延焼防止効果に関する実験的研究 その1 付着性の測定	石郷岡 将平	C-37	リスク基盤の避難安全設計法のための実務的検証方法(その1) 検証方法の手順と居室避難検証のケーススタディー	田中 時義
A-36	火災旋風発生時の火炎基部付近での流れ場	大西 博之	B-35	茅葺き屋根における高粘度液体の付着性と飛び火に対する延焼防止効果に関する実験的研究 その2 飛び火に対する延焼防止効果	村田 眞志	C-38	リスク基盤の避難安全設計法のための実務的検証手法 その2 簡易型非定常煙流動予測プログラムの開発	仁井 大策
A-37	回転するろ紙上の燃え拡がり温度場	小林 耕起	B-36	窒素富化空気を用いた消火に関する研究 -模型区画を用いた注入流速の違いによる浮力の影響検証-	山野 光一	C-39	リスク基盤の避難安全設計法のための実務的検証法(その3) 階避難時間の簡易算定法	久次米 真美子
A-38	可燃性固体が燃え拡がる狭い空間内の流れ場の可視化	高橋 智浩	B-37	窒素富化空気による洞道火災消火方法の検討	廖 赤虹	C-40	リスク基盤の避難安全設計法のための実務的検証方法 その4 階避難安全検証のケーススタディー	角谷 三夫
OS1 数値計算に基づく火災現象の再現 14:35～16:05 司会 山口純一, 岸上昌史		BIX 燃焼性状Ⅲ・消炎効果 14:35～16:05 司会 鳥飼宏之, 岩見達也		CIX 高齢者施設 14:35～15:35 司会 板垣晴彦, 岩田雄策				
OS1-1	ヘリウムブルーム実験での数値流体解析コードの比較	挾間 貴雅	B-38	RIPシガレットの着火性に関する実験的研究(その11)	植竹 正憲	C-41	高齢者福祉施設における車両への避難搬送に関する研究	李 知香
OS1-2	熱ブルームにおける数値流体解析コードの比較	鈴木 圭一	B-39	RIPシガレットの着火性に関する実験的研究(その12)	前田 大輔	C-42	高齢者社会福祉施設に対する防火啓発活動 その15 職員の不安に係るアンケート結果の分析	村井 裕樹
OS1-3	火災ブルームを対象としたLES乱流モデルの比較	岡 秀行	B-40	燃焼性状へ及ぼす外部放射熱の影響	抱 憲誓	C-43	高齢者社会福祉施設に対する防火啓発活動 その16 訓練に係るアンケート結果の分析	山村 太一
OS1-4	矩形火源上に形成した天井流性状について	岡 泰資	B-41	対向流拡散火炎の消炎限界伸長率にウォーターミスト粒径および流量の及ぼす影響	松尾 涼平	C-44	高齢者社会福祉施設に対する防火啓発活動 その17 防火・避難に関する施設評価方法の提案	栗岡 均
OS1-5	スリット天井空間での煙流動に関する研究	新谷 祐介	B-42	同軸流拡散火炎のリフト高さに及ぼすウォーターミストの影響	浅野 慎一			
			B-43	ウォーターミストによる着火抑制効果-熱線の溶断時間の影響-	中原 佳祐			
閉会式 挨拶(学術委員会委員長) 16:10～16:20 場所:A会場(ホールA)								

2日目 5月17日(火曜日) 12時30分 ~ 13時30分

会場:西棟1Fホワイエ

PS ポスターセッション 12:30~13:30

PS-1	球状水カプセルを用いた消火法の消火過程の観察	鳥飼 宏之
PS-2	VR(仮想現実)を用いた地震火災時の市街地延焼からの避難行動特性の予備的検討	小林大吉
PS-3	TiO ₂ によるPCの耐熱性向上に関する研究	杉山 侑生
PS-4	自由燃焼下の有機高分子材料への散水に伴う生成ガスの分析	水野雅之
PS-5	高層事務所ビルの全館避難訓練時における階段歩行に関する実測調査とその分析 その16 -避難訓練の参加者に対する階段の混雑状況に関するアンケート-	田中教之
PS-6	消火剤の分散散布による消火能力の向上	岩谷靖
PS-7	建築構造用圧延鋼材の熱的特性と加熱後の金属組織の変化	鈴木淳一
PS-8	住宅の小規模延焼火災に関する基礎的検討	鈴木恵子
PS-9	台湾の伝統建築の火災シミュレーションに関する分析 台南の神農街の金華府を対象として	邵珮君
PS-10	強力空中超音波によるコンクリートの火害診断-計測点数とイメージング精度の最適化に関する検討-	興津和弥
PS-11	延焼・避難広域シミュレーション大規模計算による 災害時に発生し得る極端現象の解明と その対処の検討(その3) -避難行動モデルの高度化-	志村泰知
PS-12	界面活性剤・水混合液の加熱平板への衝突が消火に及ぼす影響	廣田光智
PS-13	可燃性固体を燃料とする火災旋風の挙動に関する研究	猿谷健介